⑶　減損額のうち主要な固定資産ごとの内訳及び回収可能サービス価額の算出方法の概要

（単位：千円）

用途	種類	損益計算書に計上した減損額	損益計算書に計上していない減損額
研究室	建物	278	23,085
ガス設備	建物附属設備	41	1,072
給排水設備	建物附属設備	1,674	5,927
昇降機設備	建物附属設備	1,110	—
照明設備	建物附属設備	—	547
通信設備	建物附属設備	460	6,027
通風設備	建物附属設備	37	18,942
電気設備	建物附属設備	5,700	7,761
冷暖房設備	建物附属設備	392	980
舗装道路	構築物	—	268
排水設備	構築物	—	557
門、へい、囲い	構築物	519	1,761
その他	構築物	—	2
研究室	建物	—	28
給排水設備	建物附属設備	27	—
宿舎	建物	—	923
宿舎	建物	—	11,179
受水槽	構築物	—	214
その他	構築物	—	10
観測室	建物	—	9,598
ガス設備	建物附属設備	—	9
給排水設備	建物附属設備	—	81
照明設備	建物附属設備	—	56
通風設備	建物附属設備	—	27
電気設備	建物附属設備	—	58

回収可能サービス価額は、使用価値相当額が正味売却価額より高いため、使用価値相当額を採用しております。使用価値相当額については、当該資産の帳簿価額に、当該資産につき使用が想定されていない部分以外の部分の割合を乗じて算出した価額を用いております。

Ⅵ．重要な債務負担行為

１．ＰＦＩ事業

（単位：千円）

件名	契約額	うち翌期以降支払金額
京都大学（南部）総合研究棟の施設整備事業	2,195,338	726,193
京都大学（桂）総合研究棟Ⅴ、（桂）福利・保健管理棟施設整備事業	11,547,539	4,371,300
京都大学（北部）総合研究棟改修（農学部総合館）施設整備等事業	9,365,686	3,997,337
京都大学（桂）総合研究棟Ⅲ（物理系）等施設整備事業	8,972,145	2,534,598

但し、上記の翌期以降支払金額には貸借対照表に計上された額も含みます。

２．重要な工事請負契約

（単位：千円）

件名	契約額	うち翌期以降支払金額
京都大学（南部）総合先端基盤研究棟（ｉＰＳ細胞研究所第２研究棟）新営その他工事	1,185,975	645,983
京都大学（中阿達）教育研修施設新営その他工事	918,750	551,250
京都大学（中央）学生寄宿舎吉田寮新棟新営その他工事	578,880	347,328

Ⅶ．金融商品関係

１．金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定し、資金調達については国立大学財務・経営センターからの借入に限定しております。

資金運用にあたっては国立大学法人法第35条が準用する独立行政法人通則法第47条の規程に基づき、国債、地方債、政府保証債等を保有しております。また、未収附属病院収入は、債権管理要領に沿ってリスク管理を行っております。

国立大学財務・経営センター債務負担金及び長期借入金の使途は附属病院の整備資金であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて借入を実施しております。

２．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額（※１）	時価（※１）	差額（※１）
⑴　投資有価証券及び有価証券			
満期保有目的の債券	12,563,026	12,901,144	338,117
⑵　現金及び預金	76,484,926	76,484,926	—
⑶　未収附属病院収入	6,584,750		
徴収不能引当金（※２）	△ 277,106		
	6,307,643	6,307,643	—